

岡崎ホームニュース

岡崎と幸田 91,000部発行



ミャンマーに図書館と国際会議場を

青写真が固まる

安倍昭恵^{総理夫人}迎え委員会

市民有志らでつくる「ミャンマーに図書館・国際会議場建設運営委員会」（松井幸彦代表）は先月、顧問の安倍昭恵総理大臣夫人と元愛教大大学長の仲井豊さんを迎えて3回目の委員会を緑丘の事業所会議室で開きました。21人が出席して協

議。ヤンゴン市内に建てて贈る子ども図書館と国際会議場の青写真が大分固まってきたといま

12年夏に発足。大勢の仲間の協力と支援を得てミャンマーに小学校を建てて贈ったり、近隣の自治体でお役御免となった消防車を届けたりしている元小学校長の松井さんが、親交厚いヤンゴン市

市長のラーミン氏から建設を懇願されたのがきっかけでした。元教員や公務員、建築家、会社員ら29人が委員となって動き出し、会長には緑丘の会社社長鈴木裕之さんが就きました。

ラフ案では、建物は3階建て。1、2階は、自然採光や緑に満ち、ゆったりとしたオープンスペースを持つ子ども図書館、3階が大中小の会議室と研修室を備えた国際会議場と考えています。田原市図書館を見学するなど、建築家の三上いく恵さんが核となってプランを進めており、愛教大に留学しているムムチヨウさんら現地出身の学生5人も話し合いに加わっています。ソフト面の充実に向け、日本の絵本や童話、少年少女向けの物語などの確保にも動いています。

建物の規模や建築費、資金調達方法など詳細を煮詰め、1年以内に決議。急ぎ実現を図っていく考えです。

安倍昭恵夫人（中央）を迎えて開いた運営委員会